

平成 29 年度事業報告書

一般社団法人日本義肢協会の平成 29 年度の活動等は次のとおりである。

I 協会の運営

- 1 臨時総会の開催 平成 29 年 4 月 22 日 (土) 於：東京都
 - ・治療用装具における既製品の取扱いについての基本方針を説明

- 2 定期総会の開催 平成 29 年 5 月 20 日 (土) 於：東京都
 - ・平成 28 年度事業報告、同決算報告承認の件
 - ・平成 29 年度事業計画、同収支予算案承認の件
 - ・役員改選の件

- 3 理事会の開催 平成 29 年 5 月 20 日 (土) (臨時理事会) 於：東京都
 - ・業務執行役員の選任他平成 29 年 10 月 27 日 (金) (通常理事会) 於：義肢会館
 - ・平成 29 年度事業(前期)実施状況の報告他平成 30 年 3 月 24 日 (土) (通常理事会) 於：義肢会館
 - ・平成 30 年度定期総会の議案に関する審議等
 - ・平成 29 年度事業実施状況の報告ほか

II 事業の実施状況

1 専門委員会の活動

1) 研修委員会

① 委員会開催 第1回 平成29年6月27日(土)

② 補装具製作事業者管理者等セミナーの開催

・日時 平成29年10月28日(土)

・場所 東京都江東区青海タイム24ビル研修室

・テーマ(3題) ・「地域包括ケアシステム」

・「2020東京に向けて、義肢装具士ができること」

「パラアスリートの成長ストーリー」

・後援 厚生労働省、(公益財団法人)テクノエイド協会

・講師 3名 ・参加者 80名

③ 地方セミナー開催に対する支援

・北海道支部：「脳血管障害の予後予測と補装具での介入」

・東北支部：「在宅装具利用者の現状と問題点」

・関東支部：「ライナー式大腿義足における新提案 - プロシール」

・東京支部：(関東支部と共催)

・中部支部：「スポーツ障害と装具療法セミナー」

・近畿支部：「臨床におけるエビデンスの重要性を考える」

(日本義肢装具士協会西日本支部と共催)

・中国・四国支部：「実践的3D CAD入門」

(日本義肢装具士協会西日本支部と共催)

・九州・沖縄支部：「スポーツ障害と装具療法」

2) 補装具委員会

補装具費支給基準の価格改定に向けて、国立障害者リハビリテーションセンターが実施した義肢・装具・座位保持装置製作費用実態調査に協力を行った。

① 委員会開催 第1回 平成29年4月1日(土)

第2回 平成29年7月1日(土)

(治療用装具特別委員会との合同委員会)

第3回 平成29年8月19日(土)

第4回 平成29年11月11日(土)

第5回 平成30年2月18日(日)

② 国立障害者リハビリテーションセンターが主催した国際セミナーへ参加

国際セミナー「高齢化社会とリハビリテーション」

平成29年2月18日(日) 東京国際フォーラムで開催

3) 治療用装具特別委員会

社会保障審議会医療保険部会、治療用装具療養費検討専門委員会における「治療用装具に係る既製品のリスト化」について対象となる既製品の選定を行った。

① 委員会開催 第1回 平成29年7月1日(土)

(補装具委員会との合同委員会)

第2回 平成29年7月29日(土)

第3回 平成29年12月16日(土)

(日本義肢装具士協会との合同会議)

第4回 平成30年1月13日(土)

② 社会保障審議会医療保険部会・治療用装具療養費検討専門委員会へ委員として出席（徳田理事長、高橋補装具委員会委員長）

・第1回委員会：平成29年12月27日開催

議題 1) 治療用装具に係る療養費の不適切な請求事案について

2) 治療用装具に係る既製品のリスト化について

3) 既製品装具のリスト収載検討ワーキンググループについて

4) 広報委員会

① 委員会開催 第1回 平成29年4月1日（土）

第2回 平成29年7月8日（土）

第3回 平成29年10月14日（土）

第4回 平成30年1月13日（土）

② 協会誌の編集・発行（4月、7月、10月、1月）

③ 義肢装具士資格制度に係る啓発普及推進事業の実施

・義肢装具士証の交付（平成29年10月末現在交付数：211社 2,019名）

④ ホームページの運営管理等

5) 50周年記念事業検討委員会

① 50周年記念式典・祝賀会の開催

平成29年5月20日（土）東京ドームホテルで実施

② 記念誌「日本義肢協会・半世紀の歩み」の発刊を行った

6) 倫理委員会

本年度の開催はなし

7) 支部長等連絡協議会

第1回 連絡協議会開催 平成29年6月10日(土)

第2回 連絡協議会開催 平成29年10月7日(土)

第3回 連絡協議会開催 平成30年2月24日(土)

8) 義肢装具分野3団体連絡協議会

日本義肢協会、日本義肢装具士協会、日本義肢装具学会の役員が出席

第1回 平成29年6月24日(土) 八重洲倶楽部

- ・ ISPO 世界大会への支援について
- ・ カーボン製下肢装具に関する要望書の提出について

第2回 平成29年9月17日(日) 八重洲倶楽部

- ・ 朝日新聞報道(治療用装具に対する不正請求記事)に対しての対応について
- ・ ISPO 世界大会の開催趣意書について意見交換

2 「日本義肢協会賠償責任保険制度」事業

・ 加入者：会員事業所の全従事者〈常勤者〉 平成29年度 275社 4,719名

・ 保険事故協議件数 14件

(内訳) 事故認定件数7件、審査継続中4件、保険金の支払い対象外3件

・ 保険給付額 3,207,869円

3 障害者の社会参加推進のための各種大会等の協力

1) 全国障害者スポーツ大会の協力

平成 29 年 10 月 27 日（金）から 10 月 30 日（月）まで愛媛県で開催された第 17 回全国障害者スポーツ大会「笑顔つなぐえひめ大会」における車椅子等福祉用具の貸与及び補装具の修理・調整等業務につき、主催者（愛媛県知事）の要請を受け、協会中国・四国支部より技術者を派遣し大会の円滑な運営に協力した。

2) 中央職業能力開発協会が行う技能検定試験の協力

中央職業能力開発協会が行った平成 29 年度「技能検定試験」の試験委員の協力につき、「義肢製作関係」及び「装具製作関係」の委員に、当協会より 6 名の委員を派遣し、当該試験の円滑な実施に協力した。

4 義肢装具士養成校卒業生の顕彰

義肢装具養成校において、学業に専念し優秀な成績を修め、義肢装具士として将来を嘱望され医療の普及高揚に寄与することが期待される学生に対し、学校長の推薦を得て、次の 9 校の卒業生（10 人）に授与した。

- 専門学校日本聴能言語福祉学院 義肢装具学科
- 熊本総合医療リハビリテーション学院 義肢装具学科
- 人間総合科学大学 保健医療学部 義肢装具学専攻課程
- 神戸医療福祉専門学校三田校 義肢装具士科（2 人（4 年制 1 人，3 年制 1 人）
- 西武学園医学技術専門学校 東京新宿校 義肢装具学科
- 北海道ハイテクノロジー専門学校 義肢装具士学科
- 北海道科学大学 医療工学部 義肢装具学科
- 新潟医療福祉大学 医療技術学部 義肢装具自立支援学科
- 広島国際大学総合リハビリテーション学部 義肢装具学専攻

5 日本義肢装具学会学術大会及び日本義肢装具士協会学術大会の協力等

関係団体が行う学術大会等について、義肢装具製作分野の発展・振興に寄与することから当該団体の要請に応え、役員及び会員の出席・参加等所要の協力を行った。

1) 一般社団法人 日本義肢装具学会 第 33 回学術大会の協力

- ・平成 29 年 10 月 8 日及び 9 日 東京都江東区 TFT ビルホールにおいて開催
- ・大会テーマ：「義肢装具・支援機器で豊かな生活を」
- ・大会及び各セッションへ役員及び会員が出席・参加

2) 一般社団法人 日本義肢装具士協会 第 24 回学術大会の協力

- ・平成 29 年 7 月 22 日及び 23 日 福岡市 福岡国際会議場において開催
- ・大会テーマ：「義肢装具士の 30 年とこれから」
- ・大会及び各セッションへ役員及び会員が出席・参加

6 国内情報の収集

国及び関係行政機関等から、補装具製作に係る各種の情報・資料の収集を行い、会員に対し周知の徹底と理解に努めた。

7 その他

1) 会員名簿の作成・発行

2) 価格表（平成 29 年度改訂版）の作成、印刷、配付

- ・障害者総合支援法における平成 29 年度価格表（含・完成用部品関係）改訂版を冊子に編纂して全会員に送付した。

以 上